

- 10月10日[水] かごしまの新特産品コンクール
- 10月13日[土] 南九州西回り自動車道「阿久根川内道路着工式」
- 10月22日[月] 子ども食堂への支援などに関する検討会
- 10月22日[月] かごしま「働き方改革」推進企業認定制度の初認定
- 10月23日[火] 鹿児島県戦没者追悼式
- 10月26日[金] 原子力規制委員会委員と関係自治体との意見交換
- 10月28日[日] かごしま国体・かごしま大会
カウントダウンイベント
「燃ゆる感動かごしまスポーツフェスタ2018」
- 10月30日[火] 県民表彰式
- 11月1日[木] 22日[金] 鹿児島県人世界大会
- 11月2日[金] 奄美世界自然遺産推薦書再提出決定
- 11月3日[土] 「感動は無限大 南部九州総体 2019」開催300日前イベント
- 11月5日[月] 県庁で「焼酎王国 かごしま」をPR
オープニングセレモニー
- 11月16日[金] 京都賞受賞者鹿児島講演会
- 11月18日[日] 明治維新150周年記念
秋の祭典・薩長土肥同盟締結式
- 11月21日[水] 女性活躍推進フォーラム
- 11月25日[日] 鹿児島ユナイテッドFC J2昇格決定
- 11月26日[月] 平和リースと県立鴨池野球場の
ネーミングライツ契約締結
- 11月26日[月] 第1回かごしま幸せプロジェクト委員会
- 11月29日[木] 「来訪神・仮面・仮装の神々」
ユネスコ無形文化遺産登録

10/22
[月]

かごしま「働き方改革」推進企業認定制度の初認定



▲右から金子社長（富士ゼロックス鹿児島）、福留社長（現場サポート）、三反園知事、中村社長（町田酒造）

県では、長時間労働の是正や非正規雇用の処遇改善など、働き方改革に取り組む県内企業を「かごしま『働き方改革』推進企業」として認定する制度を昨年の6月に創設しました。10月22日には、この制度に初認定された株式会社現場サポート（鹿児島市）、富士ゼロックス鹿児島株式会社（鹿児島市）、町田酒造株式会社（龍郷町）の代表者に三反園知事から認定証を交付しました。

今後とも、働く方がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択し、いきいきと働くことができる労働環境の整備に向けて、働き方改革の推進に取り組んでまいります。



▲認定企業の取り組みについては、県のホームページに掲載中

10/30
[火]

県民表彰式



▲前列右から長野さん、尾前さん、三反園知事、肥後さん、竹元さん、羽仁さん、

県では、県民の福祉に貢献し、特に顕著な功績を挙げられた個人や団体を「県民表彰」として表彰しています。本年度の表彰式は10月30日に県議会本会議場で挙行されました。

《地方自治部門》
長野 力さん
【元 西之表市長】

《教育文化スポーツ部門》
尾前 喜八郎さん
【陶芸家・元鹿児島県美術協会会長】

《保健福祉部門》
肥後 辰彦さん
【現鹿児島県食肉生活衛生同業組合理事長】

竹元 隆洋さん
【元鹿児島県精神科病院協会副会長】

《産業経済部門》
羽仁 正次郎さん
【現一般社団法人鹿児島県タクシー協会会長】

11/1[木]
▼
11/2[金]

鹿児島県人世界大会



▲島唄で盛りあがった歓迎レセプション

明治維新150周年を記念して、鹿児島と世界とのネットワーク構築などを図る目的で、世界で活躍する鹿児島県出身者などが一堂に会する「鹿児島県人世界大会」を初めて開催しました。大会には、海外からの参加者約280名を含む約560名が参加して行われ、初日の歓迎レセプションやフェスティバルでは、参加者同士の交流や記念花火などで盛り上がりました。2日目には、国内外の県人会代表者による意見交換が行われたほか、国内外の県人ネットワークの拡大を図りつつ、次世代の交流促進やグローバル人材の育成などに努めることとする大会宣言を採択しました。



▲公式式典では海外県人会の功労者を表彰

11/3
[土]

「感動は無限大 南部九州総体 2019」開催300日前イベント



▲イベントの企画・運営を行った高校生の皆さん

鹿児島市のアミュ広場で、今年の夏、本県で行われるインターハイの開催300日前イベントが行われました。このイベントは、本県の高校生で構成される高校生活動推進委員会が企画、運営して行われたもので、当日はインターハイに関するクイズや競技体験などを通じて、多くの方に、楽しみながらインターハイを知ってもらうことができました。また、大会を支える高校生のことを知り、大会に期待を寄せる声も聞かれました。大会は、7月27日に鹿児島アリーナで総合開会式を行い、8月20日まで、本県を含む5県で開催されます。



▲フェンシング体験の様子

11/5
[月]

県庁で“焼酎王国かごしま”をPR オープニングセレモニー



▲計632本の焼酎びんを一堂に展示

県庁1階のエントランスホールに、県内の113歳元の503銘柄の焼酎を一堂に揃え、県内外から来庁された方に、本県を代表する特産品である本格焼酎のPRを行っています。11月5日のオープニングセレモニーでは、三反園知事が県酒造組合の濱田会長や、柴立県議会議長とともに除幕し、お披露目しました。一堂に並んだ焼酎は圧巻で見応え十分です。お近くにお越しの際は、ぜひ、県庁にお立ち寄りいただき、全国一の蔵元数や銘柄数を誇る「焼酎王国かごしま」を感じてください。



▲セレモニーの参加者で力強く「焼酎王国かごしま チェスト!!」

11/18
[日]

明治維新150周年記念 秋の祭典・薩長土肥同盟締結式



▲西郷1グランプリ出場者の皆さん

かこしま明治維新博第二幕としてアミュ広場で「秋の祭典」を開催し、華やかなステージイベントや維新マーケットなどで、多くの皆さんに楽しんでいただきました。中でも、西郷1グランプリの決勝大会では、全国から集まった西郷さんそっくり15名による熱い戦いが会場を盛り上げました。

約1万5千人の方が来場し、鹿児島島の魅力と明治維新150周年で盛り上がる鹿児島を県内外に発信することができました。



▲仙巖園で行われた薩長土肥同盟の締結式

また、鹿児島・山口・高知・佐賀の4県知事が仙巖園で「薩長土肥同盟」を締結し、若い世代の人材育成などの取り組みを相互に協力して進めていくことを確認しました。

11/25
[日]

鹿児島ユナイテッドFC J2昇格決定



▲ J2昇格を決め、選手とサポーターらで記念の1枚

鹿兒島ユナイテッドFCは、白波スタジアムで行われた2018シーズンホーム最終戦において、クラブ史上最多1万916人のサポーターが見守る中、J2リーグへの昇格を決めました。

2014年、日本フットボールリーグ（JFL）に参入し、2016年からはJ3リーグに、そしてクラブ創設5年目となる今年、見事J2リーグへの切符を手に入れました。



▲1万人を超える観客が人文字で応援

11/29
[木]

「来訪神:仮面・仮装の神々」ユネスコ無形文化遺産登録



▲上段 ボゼ(十島村)、下段左からトシドン(薩摩川内市)、メンドン(三島村)



「来訪神：仮面・仮装の神々」がユネスコ無形文化遺産へ登録されることが正式に決定しました。

この「来訪神：仮面・仮装の神々」は、すでに登録されていた「甕島のトシドン」（薩摩川内市）に加えて、「薩摩硫黄島のメンドン」（三島村）、「悪石島のボゼ」（十島村）などを含む国内の10件の伝統行事で構成されており、仮面・仮装の異形の姿をした者が「来訪神」として集落内の家々を訪れ、怠け者を戒めたり、人々に幸福をもたらしたりする行事です。

今回の登録は、国際社会における無形文化遺産保護の取り組みに大きく貢献するものと期待されます。